

梨雲苑デイサービスセンター通信

まいどはや

第36号

梨雲苑デイサービスセンター 節分・豆まき

鬼さんと一緒に
ハイ！チーズ！📷

狙いを定めてエイッ！

👹 鬼も退散！笑い声響く節分豆まき 🥬

今年もデイサービスに赤鬼と青鬼が襲来！
無病息災を願い、いつも以上に力強い声で「鬼は～外！」と、新聞紙の
特製豆を鬼の口めがけて勢いよく投げ入れました。
最後には、すっかり降参した鬼たちと笑顔で仲良く記念撮影📷
邪気を払い、福を呼び込んだ、元気いっぱいの一ときとなりました😊

🍵 初茶会

背筋をピンと伸ばして新春の一品
「結構なお点前で」と本格的なお茶
を楽しみました🍵



🏯 梨雲神社

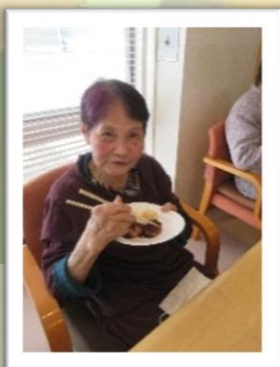
「今年も元気に過ごせますように」
とお願いしました。



デイサービスの風景

🍡 もちつき大会

「よいしょー！」の掛け声とともに力強くお餅をつきました。つきたてのお餅のおいしさに自然と笑みがこぼれます😊



🎎 ひな人形飾り

「懐かしいね🌸」と昔を思い出しながら飾り付けをしました。



社会福祉法人梨雲福祉会公式フェイスブック & インスタグラム & ラインを開設しています。法人内行事や様々な情報を発信しています。

Copyright©社会福祉法人 梨雲福祉会 All Rights Reserved.



ホームページも是非ご覧下さい

梨雲苑

検索

<http://www.riunen.com/>

ボランティアしてみませんか

・入浴後の整容・話し相手 etc...
週1回1時間～お待ちしております。

申込み、お問い合わせは
梨雲苑デイサービスセンター
担当：河内まで



発行：社会福祉法人梨雲福祉会
梨雲苑デイサービスセンター
〒930-0142富山市吉作1725
TEL(076)436-2002 FAX(076)436-2165

イラスト提供：いらすとや、イラストAC

お買い物特集



～わくわくお出かけ気分♪～

「見て・選んで・楽しむお買い物」
利用者様に大人気！色んなお店が来てくれました！！

移動スーパー
『とくし丸』
『とやま生協』
『はじまる』



移動スーパーが来るのを心待ちに😊
ずらりと並んだ商品から『どれにしようかな？』と選ぶ楽しさに会話も弾み、
笑顔いっぱいのひとつときです！

お魚とパンの移動販売
『魚市&サンミシエル』



本日のおやつに、夕食のもう1品に
新鮮なお魚を使った刺身やお惣菜、
おいしいパンをどうぞ😊



てのひらマルシェ♪
&
季節の野菜コーナー



皆さんが楽しみにしている地域野菜の
コーナーや、日用品が揃うマルシェ。
お散歩の途中に立ち寄れる、デイの小さな
お楽しみスポットです！



委員会紹介



梨雲苑デイサービスセンターでは、『口腔衛生委員会』『生活・運動器機能向上委員会』『レクリエーション委員会』『リスクマネジメント・マニュアル委員会』『広報委員会』の5つの委員会があります。今回は『リスク・マニュアル委員会』の紹介をします。



リスク・マニュアル委員会

- 事故や危険に繋がる事を検証し未然に防ぐために『危険の確認』『対策の検討』『職員間での共有』を行い、安心・安全に過ごしていただくための活動をしています。
- 今回は特に注意したい4つの場面、お願い事を紹介します。



送迎車



- ①シートベルトは必ず着用！**
急ブレーキや揺れに備え、シートベルトは到着するまで外さないようにしましょう。
- ②暑さ、寒さ対策を！**
寒い時は血圧上昇・低体温症など
暑い時は発汗による脱水・熱中症などを防ぐため、猛暑・極寒の時期は戸外で待たないようにしましょう。
- ③乗り降りはゆっくり1段ずつ！**
足元の踏み外しを防ぐため、車両のステップは一段ずつ慎重に昇り降りしましょう。



ダイルーム

- ①持ち物には名前を書きましょう！**
紛失や利用者様同士の取り違えを防ぐため全ての所持品に名前を記入しましょう。
- ②足元を片付けて転倒予防！**
つまづきなどの転倒を防止するため椅子や車椅子・歩行器なども必要時は机に寄せて収納しましょう。
- ③上着や荷物は決まった場所へ！**
防寒着などは各自で管理し、長靴で来苑された場合は履き替え用の内履きを持参し机の下に置きましょう。



トイレ

- ①車椅子マークは車椅子の方が優先！**
杖やウォーカーを使用の方はなるべく他のトイレを利用しましょう。
- ②使用後は扉は開けて！**
使用後は次の方が入りやすいよう扉を閉めずに開けておきましょう。
- ③体調不良時は呼び出しボタンを押す！**
緑のボタンは職員呼び出しボタンです。気分が悪くなったり困ったりした時は遠慮なくボタンを押しましょう。



浴室



- ①急な血圧変動に注意！**
浴槽内では血圧が急変動し、ヒートショックやのぼせを起こしやすいため、長湯は控え、職員の声掛けで浴槽から上がりましょう。
- ②移動は職員と一緒に！**
床が濡れて転倒しやすいので、必ず手すりや職員の手を借りて移動しましょう。
- ③入浴後は水分補給！**
脱水を防ぐため、入浴前後に水分補給をしましょう。

